

プログラミングを学んでもムダに...
最新データでわかった
「AIに奪われた仕事」「最大の犠牲者」
とは

22161020 露原秀斗

概要

- ・ AIの登場以降、アメリカのプログラマーの労働人口が4分の1以上消えたことが統計で明らかになった。
- ・ 米ワシントンポスト紙によると、コンピュータープログラマーの雇用数は過去2年間で27.5%も減少した。

図表1 AIとスキルが重複する職業トップ10

職業	割合	カテゴリー
コンピュータープログラマー	6.20%	コンピュータと数学
ソフトウェア開発者、システムソフトウェア	5.30%	コンピュータと数学
ソフトウェア開発者、アプリケーション	3.40%	コンピュータと数学
バイオインフォマティクス技術者	2.90%	オフィスおよび管理サポート
ソフトウェア品質保証エンジニアとテスター	2.70%	コンピュータと数学
ウェブ開発者	2.70%	コンピュータと数学
コンピューターシステムアナリスト	2.30%	コンピュータと数学
テクニカルライター	1.80%	芸術、デザイン、エンターテインメント、スポーツ、メディア
データウェアハウスの専門家	1.70%	コンピュータと数学
ネットワークおよびコンピューターシステム管理者	1.70%	コンピュータと数学

Google

- ・グーグルのスンダー・ピチャイCEOは「現在、グーグルで新たに導入されるコードの4分の1以上をAIが生み出し、エンジニアがそれを確認して実装している」と明らかにした。
- ・「社内のコーディング工程にもAIを取り入れたことで、効率と生産性が高まっている」と述べ、AIの導入によってエンジニアの作業が効率化されており、開発のペースが速まったと強調した。

プログラマーとソフトウェア開発者

- ・プログラマーの数が大きく落ち込む中、「ソフトウェア開発者」の職は0.3%のわずかな減少にとどまっている。
- ・プログラマーの年収中央値が9万9700ドル（約1495万円）なのに対し、開発者は13万2270ドル（約1983万円）と高い水準にある。
- ・AI時代の到来に伴い、単純なコード作成よりも、ビジネス要件の理解や設計力といった高度な能力がより重視されるようになったことがうかがえる。

コーディング

- ・単純にコード生成のスピードだけを見れば、人間は到底太刀打ちできない。
- ・生成されたコードのままではエラーが生じることがあるが、どのようなエラーメッセージが出たかを教えると、再び自律的にコードを改善する。
- ・米サンフランシスコエリアで開発企業ReplitのCEOを務めるマサド氏は「もはやコーディングを学ぶべきだとは思わない」と述べる一方で、「考え方を学び、問題を整理する方法を学び、人間だけでなく機械とも明確にコミュニケーションする（AIに適切な指示を出す）方法を学ぶべきだ」と提言している。

コメント

- ・私自身プログラミングができないので、試しにAIを使ってコードを書いてみましたが、結論としては「プログラムの知識がない人には、AIが書いてくれたコードを応用したり修正したりするのが難しい」と感じました。AIは確かに便利だけど、やはり基本的なプログラミング知識があってこそ活かせるツールだと思います。
- ・『コーディング学習不要論』は過激ですが、教育の焦点を再考する時期ではあると思います。教師自身がAIを使い倒す実例を授業に組み込み、成功と失敗を共有する姿勢が説得力を高めるでしょう。

感想

- ・ AIに指示を出す人間のスキルが重要になると思った。
- ・ コーディングをするだけのプログラマーは不要になると思うが、コードが正しいか判断するためにも、コーディングの学習はした方がよいと思う。